## 令和3年資源地質学会年会 講演・参加マニュアル

## 資源地質学会事務局 行事委員•情報委員 令和3年6月10日版

## 1. はじめに

- 本大会はCisco Webex Meetings(以下、Webex)を利用してオンラ イン開催します。
- ・ 講演者の方には、大会会期中の指定されたセッションにて、 Webexを通じて、リアルタイムで実際に講演を行っていただきます。
- 事前に録画した講演をセッション時に放映することは一切認められませんのでご注意ください。
- 本年会の講演は録音・録画いたしませんので、後日、オンデマンド等で講演を配信することもありません。

著作権保護の観点から、本大会の講演映像の写真撮影、録画および録音は絶対に行わないでください。

# オンラインで本大会に参加し、講演するにあたり、以下の機器等が必要となります。会期前までに余裕をもってご準備ください。

• PCまたはタブレット

※Webexを利用する際の推奨環境(システム最小要件)を、以下のURLよりご確認いただけます。 また、Chrome等のブラウザ上からの参加も可能ですが、WebEXアプリのインストールを強く推奨し ます。

https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements

• インターネットに接続できる環境

※安定した通信環境でご講演いただくため、有線でのインターネット接続を推奨します。

- ヘッドセット ※PC等に備わっているマイクやスピーカーでも構いませんが、周囲の音も拾ってしまうため、 ヘッドセットの利用を推奨します。
- ・ ウェブカメラ

※PC等に備わっているカメラでも構いません。また、オンラインイベントでは講演者の顔を表示して ほしいという要望が多いため、是非ウェブカメラをご準備いただければと思いますが、難しい場合 は、ウェブカメラなしで講演されても差し支えありません。

- 本大会に参加するために必要な接続情報(接続先URLやパスワード 等)や講演論文集のダウンロード方法は絶対に第三者に知らせない でください。参加の権利を第三者に譲渡することも認めません(ただ し、代理発表の場合を除きます)。
- 1台のPCの画面を複数人で視聴するといったように、1名の参加申込 で複数人が本大会を視聴することは、参加費支払いの有無にかか わらず一切認めません。
- 1名の参加申込で複数人が本大会を視聴していることが確認された 場合や、参加申込者本人以外が視聴していることが発覚した場合は、 強制的に退場させた上で、参加費を請求する場合があります。
- 本大会Webexへの接続状況は、参加者情報を確認するために記録しています。

## 2. 講演スライドの作成

- 本大会の講演スライドは、Webexの画面共有\*で動作するもの をご用意ください。
- パワーポイント等でデータを用意される場合は、パワーポイント 等がうまく動作しない事態に備え、念のためPDFファイルの講演 スライドもご用意ください。PDFファイルは事前に事務局あてに お送りください(別途指示がございます)。
- パワーポイントを使用する場合は、なるべくアニメーションを使用しないでください。
- スライドのデザインは、ワイド画面(16:9)をお勧めします。
- ※講演スライドの容量が大きい場合、講演中(通信中)に通信障害が起こる可能性が高いため、できるだけ容量を抑えた講演スライドをご用意ください。

## 講演スライドの全ページの一番下に 「講演番号・講演者名・所属・スライド番号/全スライド数」 を入れてください

例:O-XX·資源太郎·OO大学·15/25

- Marian and a subserver and an	na sour e Groor pra sour pra sour e Groor pra sour pra sour pra

## 3. 年会開催前のWebEX接続テスト (個別実施)

- 年会開催前に、当日使用するデバイスにて、必ずWebEXの接続 テストを実施してください。
- 接続テストは、WebEX公式のテストミーティングサイト (<u>https://www.webex.com/ja/test-meeting.html</u>)がありますので、 そちらをご利用ください。

Webex オンラインミーティングを 実際にお試しください。	
お使いのデバイスでビデオ会議をテストできます。	
名前 電子メールアドレス 任意の名前とメールア 参加する リックしてください。	ドレス 」をク

### 接続テストでは、以下のことを確認してください。

### ①スピーカーの確認

- 「テスト」をクリックすると、サンプルサウンドが流れます。流れない場合、「V」から出力の選択を行ってください。
- PC本体から音量の調整を行ってください

#### (2)マイクの確認

- 「テスト」をクリックすると設定されているマイクで録音ができ、その後録音された音声を聞くことができます。音量等を調整しても録音等ができない場合は、機器不良の可能性がありますので、別の機器で試してみてください。
- ③「ミーティングに参加する」をクリックし、ミーティングテストを実施して下さい。

Cisco Webex Meetings		$ \odot  - \Box \times$
SRG test 🖉	Join Meeting Test	スピーカーとマイクの ×
	8:17 - 8:27	<sub>スピーカー</sub> (1):スピーカーのテスト
		システム設定を使用 (インテル(R) デ ∨ テスト
		出力レベル
		出力量
	ST	マイク 2:マイクのテスト
	51	マイク配列 (Realtek(R) Audio) V テスト
	1	入力量
		✓ 音声を自動調整する
		✓ 一時的な背景ノイズを減らす
	☆ 音声: コンピュータ音声を使用 ~     ☆ スピーカーとマイクをテストする	✓ マイクのミュートボタンの状態を同期する
		□ ミュージックモード ①
	🛿 ミュート解除 🗸 🖸 ビデオの開始 🗸 ミーティングに参加する 3: ミーティ	ングに参加

# ④マイクのミュートのON/OFFの切り替え ⑤カメラのON/OFF ⑥画面共有の選択 ⑦参加者 ⑧チャット

Q Cisco Webex Meetings	Connected • 🛛 — 🗆 🗙
<u>File Edit Share View Audio &amp; Video Participant Meeting Help</u>	
	✓ Participants (1) × Q Search J≡
	STG O SRG test Me Ø
SRG test	マイクがオンになっている参加者は が表示され、ミュートの場合は 4 が表 示されます。
Me	Chat ×     6     6
	チャットの宛先を全体か、個人宛かを 選択可能
	To: Everyone ~
	check
4 5 6	7 8
🖉 Unmute 🗸 🖾 Start video 🖌 🖄 Share \cdots	× ℓ Participants Ω Chat ···

### ⑥で共有を選択すると、以下のような画面が表示され、共有する画面やソフト ウエアを選択することができます。

コンテンツ共有				>
テキストおよび画像で最適化	~ Ū		ンピュータのサウンドを	共有する 🛈
		1		
(b)	Þ	(Å	2、12、12、12、12、12、12、12、12、12、12、12、12、12	
Microsoft Text In	🔎 検索	II 29-1-	Microsoft	PowerP
			Ø	
🞑 Cisco We	bex Mee 👩 Googl	e Chrome	2 設定	

画面共有中は、画面上部に「共有しています」とバナーが出ます。



### スライドショーを開始すると、以下のような画面となります。 (事前に「発表者ツール」の選択を解除しておいてください。



## 4. 会期中のWebEXへのアクセスとシス テム設定

- Webexは不定期にアップデートされています。Webexアプリを インストールされている方の場合、セッションに入室しようとし てWebexにアクセスすると、不意にアップデートが走ることも あります。
- また、最新のアプリではない場合、座長や会場係と機能の相違が生まれ、セッションの運営に支障をきたす可能性もあります。
- 講演当日は、まずWebexアプリの更新有無を確認した上で、
   日程表にアクセスし、セッションに入室してください。

### 各セッションごとで、WebEX Meetingの会場を変更します。

各セッションの30分前に参加可能な状態になりますので、特に発表者は30分前にその会場に参加し、確認を行って下さい。

<u>※セッションのMeetingアドレスは、参加申込者に別途通知します。</u>

ルーム	6/30	7/1	7/2
午前	開会・表彰式 9:00~ 開場・接続確認 10:00~12:00 開会・表彰式等	講演O-01~O-08 8:15~ 開場・接続確認 9:00~11:50 セッション①	講演O-22~O-29 8:30~ 開場・接続確認 9:00~11:50 セッション④
午後A	シンポジウム 12:30~ 開場・接続確認 13:00~17:40 シンポジウム(S-01~S- 09)	講演O-09~O-14 12:15~ 開場・接続確認 13:00~15:00 セッション②	講演O-30~O-36 12:15~ 開場・接続確認 13:00~15:20 セッション5
午後B		講演O-15~O-21 14:50~ 開場・接続確認 15:20~17:40 セッション③	講演O-37~O-42 15:10~ 開場・接続確認 15:40~17:40 セッション⑥ 17:40~17:50 休憩 17:50~ 表彰式・閉会挨拶

セッション会場に入室する際の名前は以下のとおり設定してく ださい。入室後は名前の変更ができませんので、必ず入室前 に設定してください。

講演者・講演番号・ご自身の氏名・ご所属(法人格は不要)

例)講演番号がO-XX、氏名が資源太郎、ご所属がOO株式会社の場合

→ O-XX·資源太郎·OO (大学の場合はOO大としてください)

講演しない方は、氏名・所属のみを記載してください。

## 5. 講演における注意事項

- ご自身の発表のセッションに参加し、速やかに画面共有・マイクのON等 ができるように準備をお願いいたします。
- ・ 講演時間は、ひとりあたり講演時間・質疑5分・交代1分となります。
- 座長から、講演開始の呼びかけがありましたら、ミュートを解除(音声をON)し、ビデオも開始(ビデオもON)して、発表スライドの画面共有を開始してください。
- ・ 画面共有した後は、画面共有ができているかを座長に確認してから、講
   演を開始してください。
- 上記の準備時間も講演時間に含めますので、速やかに講演が開始できるようにご準備下さい。

### 質疑応答

- ・ 質疑応答は音声により行います。チャットを全体に送信し、「QUESTION: NAME」を入力し、挙手の代わりとします。
- ・ 座長が指名しますので、指名されたらミュートを解除(音声をON)してご質問等ください。

なお、自分が発言していない場合は、ミュート(音声をOFF)にすることを厳守して ください。

- 講演および質疑中に音声が不明瞭である場合は、会場係が主催者権限 でビデオをOFFにすることによって、通信量を減らして状況の改善を試み ます。その場合には、ビデオが突然OFFになりますが、そのまま講演を 続けてください(ビデオをOFFにしても、画面共有は続けられますのでご安 心ください)。
- 講演・質疑応答終了後は、速やかに画面共有を解除しマイクをオフ にしてください。

# 6. トラブル対応について

当日、セッション開始直前の講演者確認及び画面共有テスト時や、講演中に接続トラブルが発生した場合は、以下に電話連絡し、指示を仰いでください。

### 年会実行本部:03-6758-8682(当日専用)

★聴講者の接続トラブルは、上記電話番号に電話せず、聴講者マニュアルを参照して解決を図ってください(上記電話番号は座長・講演者専用窓口です)。

 ご不明な点がございましたら、以下に示す大会事務局に お問合せください。

一般社団法人 資源地質学会 事務局

E-mail: info@resource-geology.jp